

# 2019年8月23日 第3302回例会

於： 横須賀商工会議所



<点鐘・開会> 12:30 田邊 会長

<斉唱> 「それこそロータリー」

<ビジター紹介> \*横須賀北RC 会長：千葉 茂様 副会長：前川永久様  
幹事：平林祐樹様

\*三浦RC 会長：鈴木正孝様

\*横須賀西RC 会長：高橋己幸様 幹事：落合伸一様

\*横須賀南西RC 会長：赤木慎一郎様 副会長：菅原英明様

<会長報告> \*国際ロータリー第2780地区大会のご案内

<委員長報告> \*インターアクト委員会高橋(隆)委員長よりインターアクト委員会  
/アクターズミーティングBBQ 報告

・三浦学苑創立90周年行事 教育シンポジウム in 三浦学苑

\*ローターアクト委員会福西委員長よりローターアクト例会プログラムについて

<幹事報告> \*ガバナー月信 No. 13・No. 2

\*国際ロータリー第2780地区 地区大会パンフレット 受領

\*横須賀北RC・横須賀西RCより週報受領

\*例会終了後第4回第1グループ三役会開催(302研修室)

<出席報告> \*出席委員会 長尾委員長より8月23日の出席報告

会員数	出席対象者数	出席数	欠席数	メイクアップ数	出席率
118名	106名	71名	35名	2名	68.87%

## <ニコニコ報告>

・横須賀北RC三役 みなさまこんにちわ。本日大変お世話になります。高橋会員、スピーチ楽しみにしております。

・三浦RC会長 鈴木正孝様 本日はお世話になります。

・横須賀西RC会長・幹事様 本日は会長・幹事2名で参加させていただきます。どうぞ宜しくお願い致します。

・横須賀南西RC会長・副会長様 本日は三役会の前に例会に出席させて頂きました。どうぞ宜しくお願いします。

・三役 横須賀北RC 千葉会長・前川副会長・平林幹事、三浦RC 鈴木会長、横須賀西RC 高橋会長・落合幹事、横須賀南西RC 赤木会長・菅原副会長、ようこそ例会にお越し下さいました。後程の三役会も宜しくお願い致します。

・小林 隼、山 〃、八 巻、山 下、新倉 健、小佐野、北 村、前 川、  
福 西、齋藤 眞、波 島、鈴木 崇、若麻 績、江 沢、高橋 隆、宮 島、  
岡 田、根 岸、齋藤 眞、勝 間、濱 田、八 木 各会員

横須賀北RC会長 千葉 茂様・副会長前川永久様・幹事平林祐樹様、三浦RC 会長 鈴木正孝様、横須賀西RC会長 高橋己幸様・幹事落合伸一様、横須賀南西RC 会長 赤木慎一郎様・副会長菅原英明様、本日はようこそお越し下さいました。最後まで例会をお楽しみください。

・土 田 会員 誕生月祝いとして

・三 役 高橋秀行会員、本日は卓話どうぞ宜しくお願い致します。

・田 中、畑、齋藤 眞、福 西、瀬 戸、北 村、鷺 尾、木 村、松本 剛、  
越 川、山 〃、梁 井、八 巻、伊 藤、小山 健、山 下、新倉 健、Enora、  
長 尾、佐久間、上 林、前 川、谷、勝 間、若麻 績、波 島、中 山、  
猿 丸、根 岸、澤 田、長 坂、齋藤 眞、高橋 隆、宮 島、岡 田、土 田、

福島、濱田、中村(田)、町田、三堀、加藤、物井、鈴木(豊) 各会員

高橋秀行会員、本日の卓話宜しくお願い致します。40年にも亘る内容のお話、とても楽しみです。

- ・高橋(豊) 会員 本日はシニア世代を代表して当クラブでの思い出を述べさせていただきます。
- ・長尾、佐久間、谷、大竹、丸山、町田 各会員 8月21日メルキュールホテルにて5番テーブルミーティングを開催いたしました。田邊会長、渡邊幹事のご出席をいただき、又、丸山会員から楽しいお話を沢山して頂き、猿丸会員により美味しいお料理をご提供頂き、大変すばらしい会になりました。皆さん本当にありがとうございました。
- ・丸山 会員 伊藤先生に例会場で御目にかかれるなんて！
- ・長尾、渡邊、大竹、瀬戸、佐久間、猿丸、丸山、田邊 各会員 写真をいただいて

## <卓 話> 「クラブ会員として40有余年の思い出」

高橋 秀 行 会 員

皆さんこんにちは。今日は高いところから大変失礼いたします。私ももうクラブの中では2番目の年齢になりました。トップは吉井会員で次が私なので、再三、田邊会長からシニアを代表して卓話をしてくださいと言われてまして吉井会員にお願いしたのですが、どうしても具合が悪いと言われ、代わって今日はここに立たせて頂きました。声が痛んでおりますのでお聞き苦しい点があるかと思いますが、ご容赦頂きたいと思います。

今日お話しするのは、ちょうど3年前に「人生の楽しみ 人との出会い」ということで卓話をさせて頂きましたので、多少重なるところもあるかと思いますがご容赦頂きたいと思います。

私が初めてこのクラブに入会させて頂いたのは約50年前、昭和44年(1969年)のことです。ちょうど年齢が30代後半でしたが、一番若手のでしゃばりだったのを覚えています。

当時、私はスルガ銀行に在籍し、横須賀支店に赴任してまいりました。銀行不祥事のことが先般来新聞で話題になり、大変皆様にご迷惑をおかけしたかと思いますが、この場を借りて元役員の一員としてお詫び申し上げます。入会させて頂き、

以後、鎌倉クラブ、藤沢クラブ、大阪南クラブ、そして、再度横須賀クラブと仕事の関係で各クラブにお世話になりました。したがって、本日は横須賀クラブの思い出を中心に話させて頂きたいと思います。

当時の横須賀クラブの写真や資料については、三宅さんにお世話になりまして、写真を何枚か提供して頂きました。当時の写真が後ほど出てくると思いますが、ご期待頂きたいと思います。

まず当時の時代背景に入りますが、画面に出るかと思いますが、ケネディ大統領の弟のロバート・ケネディ上院議員が暗殺されたという新聞記事です。私は趣味で切り抜きを集めています。

そして、1969年にはご存じの「アポロ11号」が月面着陸をしたという時代でした。

当時、当クラブにおられて、今も一緒にいられる方は上林会員と吉井会員と私の3人だけになりました。早いもので、当時70名ほどいた会員がわずか3名になってしまいました。当時、現会員のお父様方も入っておられて、その方は小佐野会員、村瀬会員、野坂会員、八巻会員です。先ほど、念のために伺ったのですが、高橋隆一会員のお父様は西クラブにおられて、おじいさまがここにおられたということで、そんな



昔の話になりました。現在は在籍していませんが、日立製作所、東京湾倉庫、さいか屋さん、神奈川新聞社が、当時は大手企業として在籍しておられました。

当時、新入会員の入会申出があると古参会員が非常に厳しくて、身元調査をかなり厳しくされていました。私もされた方で、お伺いを立ててこれはだめ、これはだめと言われていました。そんな時代でした。

私は銀行在職中で、社内の会議や仕事でメイクアップすることが多かったのですが、それで何とか90%を維持できたという状況でした。当時は、かなりメイクアップがやかましかったです。

次に思い出深いことは、名誉会員ジェームス・ケリー在日米海軍司令官が着任され、会長になったばかりの私が推薦状をお持ちしてベースに伺った時の話です。佐久間会員と石田会員、通訳の大野会員と4人で司令官室におじゃましました。司令官はまわりに何十人という部下がおられるのに、ご自分でコーヒークップを持って席に案内してくれました。かつて、銀行在職中にソニー本社に伺って創業者である井深会長とお会いしたときにドアのところまで出迎えて頂いたという記憶があるのですが、それと同じように気遣いが厳しい方で驚きました。話が広がり、ポケットにカメラを持っておりましたので、恐る恐る、一枚写真を撮らせて頂けないかと司令官に申し上げましたら、どうぞ、どうぞ、どこにしましょう、部屋の中の日本の絵が飾ってあるところをバックにしましょうとご自身で場所を決めて、部下の方にカメラのシャッターを押して頂いたという記憶が今でも鮮烈に覚えています。

色々お話を伺うと日本に対する愛情が非常に強くて、日本の中で新聞などに寄稿をされて日本とアメリカの関係がどうあるべきか投じておられました。そのくらいに親日的な方で、名刺を頂いたら縦書きの墨筆で「慈英夢須 啓里」と書いてあるのです。非常に驚いて今でも記念にしてあります。日米間を取り持って頂いたということで、後にベースの中にケリー記念館ができていました。記念館には足跡などの展示物が置いてありました。私的にも好意にして頂き、ご自宅に招待され、クリスマスのパーティに参加させて頂いた記憶がございます。また、私どもの会合がありますとご夫婦で参加して頂きました。その後、アメリカの海軍大学の教授として栄転され、帰国されたと聞いております。奥様も日本にいるときは市内の中学校で教壇にも立たれたと伺っております。

次にご紹介したいのは、その後着任されたテリー・B・クラフト司令官です。私が会長を辞めてから、部下のヘルトン・ロバート渉外官から電話があり、会員の方を何人か空母に招待したいと言われました。

「原子力空母ジョージワシントン」が横須賀に入港したのでぜひ見せたいということでした。25名という限定だったので会長と相談し、何とかもう少し増やしてくださいとお願いして約60名入れて頂きました。みんなパスポートと免許証を持ってベースの中に集合したことを今でも覚えています。

岸壁から入って、滑走路のあるところまで何百段という狭い階段を、みんな息を切らしながら上がったという記憶が残っています。330メートルで10万5千トンと聞いていましたが、滑走路の330メートルは遙か彼方でした。日本の今の空母よりかなり大きいなと感じました。私どもと親交を深めて頂いたので、その後もお話を伺ったり、こちらから出向いたりしたことも何回かございました。個人的なお付き合いができる幅広いお付き合いが広がるのだなと今になって叩き込まれたような感じでした。

次にお話ししたいのは2780地区の中で当クラブが第1位になって、表彰を受けたことです。これは齋藤真太郎会員が会員増強の先頭に立って、国際ロータリーの会長から表彰状を受けたものです。60数クラブある中で横須賀がトップに立ったというのは非常に思い出深いと思っております。当時は女性会員も入って頂いて、福西さんもその時に入って頂いた第1号で、どんどん女性が増えてきたという思い出が残っています。

次に申し上げたいのは、同世代の仲間が何人かおりました時々皆でお茶を飲むのですが、その中でロータリーに長くいるのだから、たまには遠くのクラブへメイクアップに行こうじゃないかと上林会員から提案があったことです。早速10名ほどで参加することになり、北は函館のクラブから南は沖縄の南クラブまで数か所を回りました。これは、沖縄の首里城を前にして皆さんとスナップを撮ったものです。他クラブに行き驚いたのは、会員が30名前後の非常に小さなクラブでもホテルを使っていることです。これはどういふ予算なのかと予算の問題が頭に浮かぶのですが、函館でも沖縄でもまた、鳥取や島根なども伺いましたが、皆ホテルでやっていました。私どもも調べてみる必要があるなと思いました。会場がどこでもそういうところなので、こちらが度肝を抜かれた感じでした。私は沖縄では基地のことを心配していたのですが、隣に座られた方から横須賀はどうなのですか？と逆に質問を受けたことが記憶に残っております。沖縄はあれだけ騒がれているのに、ロータリーの方は基地があるということで事業がうまく行っているという印象でしたの

で大変参考になりました。軽い気持ちで地方に行ってみましたが、沖縄でも函館でも我々が勉強になるようなクラブの例会が行われているのを目にできました。一番面白かったのは、沖縄のクラブに行ったら、ビュッフェスタイルで、着くと同時に食事をとるというシステムでした。身近に感じるような温かい方が多かったと思います。

最後になりますが、クラブ主催のチャリティ・コンサートをやろうということが話題になりまして、2005年6月の最終例会で女性会員から提案があり、歌手の芦野宏さんと呼んでチャリティ・コンサートをすることが決議されました。私の年度に入ってから皆さんに協力して頂いて、まずポスターを作り各所へ配ったという記憶が残っております。当時、芦野宏さんの年齢は70歳を超えていました。日本シャンソン館というのが群馬県にありまして、そこへ何回か皆で下見に行き、実際の声と人物を伺ってきたという思い出が強く残っております。クラブで初めてのことでしたので、最初は何から手を付けたらよいかわからなかったのですが、一つ一つ皆さんの協力で企画が出来上がりまして、当日芸術劇場の小ホール550名入れる場所は満杯になりました。おかげさまで非常に盛大に、しかも皆さんの呼び声は高く聴覚障害者や視覚障害者の方の団体を無料で招待しまして会場が一層盛り上がりまして。なかなか横須賀でシャンソンを聞くという時代ではございませんでしたが、当時は活気的なことで評判を呼びました。その代わり女性の方や三宅さんは飛んで歩くような状況が続いたと思います。当時の上田副市長から、感謝状をステージで頂戴した記憶が今でも残っています。翌日の新聞には、奉仕活動が取り上げられて紙面を飾ったことが大きな効果だったのだと思います。ロータリークラブと言っても何をやっているのかわからない状態でしたが、この一幕があっただけでも各紙にも取り上げられましたし、大きな宣伝にはなったと自負しております。

私も長い間在籍させて頂いておりますが、成果として思い出深いのは以上のようなことです。少し参考になればと思います。お手元には50年前の会員名簿が出ておりますが、私が保存しておりました名簿のコピーです。当時の会員の方のお名前や職業等が載っておりますので、時間があつたらお読み頂ければと思っております。とりとめのないお話を続けましたけれども、以上が私の50年間の思い出の幾つかのお話です。ご参考になればと思っています。ちょっと時間が早いようですけれどもあとのご予定もおありでしょうから早めに終わらせて頂きます。今日はありがとうございました。

<閉会・点鐘> 13:30 田邊 会長

週報担当 小山 美智恵

るので、こちらが度肝を抜かれた感じでした。私は沖縄では基地のことを心配していたのですが、隣に座